（社）都市住宅学会　中部支部　主催　　　　　　**講演会**

現代ドイツの 住宅供給の動向と問題点

講師：水原　渉　氏

（滋賀県立大学　環境科学部・教授）

ドイツでは 1990 年の東西再統合によって、産業転換に伴う巨大財政需要が発生した中で、旧東独部の多数の低質住宅ストックや居住環境の改善という大きな財政支出を伴う課題を抱えてきました。この様な中で、ドイツでは 2002 年に第 2 次住宅建設法を廃止し社会的住空間促進法を制定し、ストック重視へという住宅法制上の大きな転換がありました。引き続いて 2006 年には連邦は住宅助成から手を引き、住宅政策はこれまで以上に多くの部分が州に委ねられるようになりました。この様な動向について東西ドイツ地域の相違も含めて概観し、ドイツ住宅供給の現況、問題点について、お話しいただきます。

都市住宅学会会員以外の方も含め、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

記

■　とき　2012 年 4 月 21 日（土）　15:00～16：30

なお、講演に先立ち、同じ会場で都市住宅学会中部支部総会（14:00～14:30）を行います。学会員の方は、総会にもご参加ください。14:45～15:00 には、中部支部の各部会活動を報告します。ここからは、会員以外の方もご参加ください。

■　ところ　**名城大学図書館本館**　視聴覚室（地下 1 階）

天白キャンパス（地下鉄鶴舞線塩釜口下車）〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口 1 丁目 501 番地
TEL（052）832-1151（名城大学大代表）

■　講師プロフィール　　水原　渉　滋賀県立大学環境科学部環境計画学科　教授

専門は「住宅供給」、「都市・地域計画」で、現在、特に「ドイツ住宅政策」、「地域の小売供給の空間構造」などについて研究を進めている。主な著書に、「琵琶湖発環境フィールドワークのすすめ」（2007 年、昭和堂、共著）「進化する自然・環境保護と空間計画」（2008 年、技法堂出版、訳・著）、「フィールドワーク心得帖（下）」（2009 年、サンライズ出版、共著）などがある。

■　参加費　　無料

■　定　員　　100 名

■　参加申し込み　　別添申込書を 4 月 13 日（金）までに、メールもしくは FAX にて送付ください

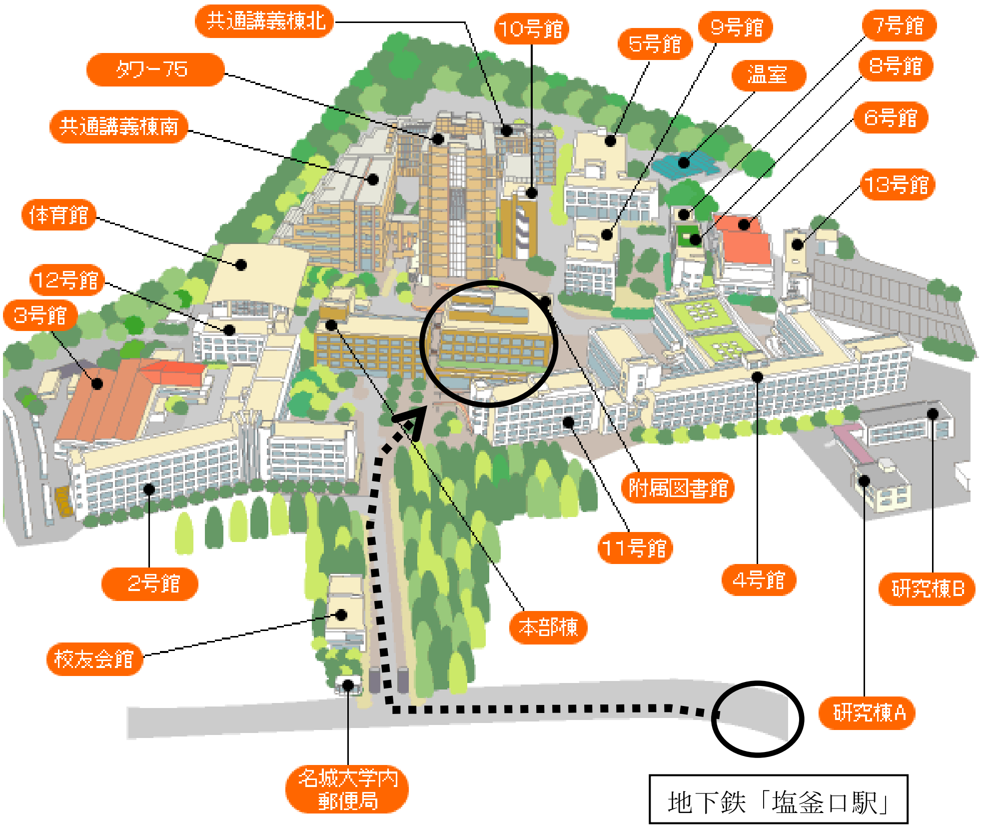
■　問い合わせ先　　愛知教育大学　小川正光

TEL，FAX:0566-26-2475　　　E-mail：mogawa@auecc.aichi-edu.ac.jp

●　会場案内図　●

名城大学図書館本館視聴覚室（地下１階）天白キャンパス

アクセス：地下鉄 鶴舞線 「塩釜口」１番出口下車徒歩８分（1 番出口を出て右側へ道路沿いに歩くと右手に大学内郵便局があり、その手前の道を進むと大学正門があります。）



参加申込み　　下記にて、2012 年 4 月 13 日（金）までにお申込み下さい。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**この用紙をそのまま FAX して下さい**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

【参加申込書】　ＦＡＸ：0566―26―2475（愛知教育大学・小川正光宛）

４月２１日（土）の都市住宅学会中部支部の講演会への参加を申し込みます。

姓　名	
勤務先・所属	
連絡先 TEL	（自宅／勤務先）
連絡先 E Mail	

※講演会参加にお申し込みを通じていただいた個人情報につきましては、講演会申込者の情報管理の範囲内においてのみ利用し、適正に管理します。

＊上記内容をE-mailに記載し、下記　小川正光宛に送信いただいても結構です。

件名を「4／21　水原先生講演会　申込」としてください。　　E-mail　mogawa@auecc.aichi-edu.ac.jp